

ほうみょう 「法名」とは？

● 仏弟子となる証

私たち一人一人には名前があります。一人一人に名前があるということは、その人が持つ、固有の人格を表すものといえるでしょう。広い世の中には、もちろん同姓同名も少なくありませんが、その人個人が、他の人とは異なるというアイデンティティーの役割を持っています。

「姓」は、家族・親族というつながりを示し、「名」には、その子に向けられた親の願いが込められています。誕生と同時に、名前という形で私という独立した個人が保障されるとともに、名前は家族という仲間とのつながりや、親の願いとして込められた慈愛を体現しています。

浄土真宗には、「法名」という、帰敬式を受けて授与される名前があります。「仏弟子」となった証として本願寺のご住職（ご門主）から名づけられる名前です。いわゆる「俗名」には自分の意思は入りませんが、「法名」は浄土真宗の教えを聞いて生きていく、本人の意思に基づいていただくものです。阿彌陀如来の教えを価値の中心に置く身となったことの表明であり、「仏弟子の名のり」なのです。そして、浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮しを送ることを誓うことです。

● 法名につく「釋」の字

浄土真宗の法名は「釋〇〇」といただきます。「釋」の字を冠するのは、釋尊の弟子となることを表しています。「釋〇〇」と、「釋」の字を冠して2字の法名であるのは、4世紀頃、中国の道安という人によって考案された伝統を受け継いでいます。



しょうぎょう

本願寺でいただく法名はすべてお聖教のお言葉が用いられています（※内願法名もあります）。自分の名前に仏語（お経の言葉）をいただくということは、その仏語に見合った生き方を送ることの表明であります。

釈尊がこの世にお生まれになって最もお説きになりたかったのは阿彌陀如来のお念仏の教えであると、私たちは聞かせていただいています。お念仏を中心とした生き方をする身にならせていただいたことを高らかに宣言する名のりこそが、「法名」をいただくということです。親鸞聖人は、お念仏を申す者を「真の仏弟子」だとほめ讃えられておられます。なぜ「真の仏弟子」と言えるのかを、「他力金剛の信心を得た念仏の行者のことでえこうある。この他力回向の信と行によって、必ずこの上ないさとりを開くことができるから」（聖典『教行信証』）と述べられています。

(→次面に続く)



● 法名と戒名の違い

ところで、「ほかの宗派では『戒名』とっておられるのに、なぜ浄土真宗だけが、わざわざ『法名』という言い方をしているのですか？」というご質問をよく受けます。

これまで述べてきたように浄土真宗では「法名」と言います。「戒名」は「戒律を守って、自力で功德を積んで、さとりを開こうとする者に与えられる名」ですが、「法名」は「阿彌陀仏の教えにであって、お念仏一つで救われていくことを喜ぶものに与えられるもの」であるということです。

また、戒名の「戒」は「戒律」の意味です。まつだい ほんぶ末代の凡夫である私たちは、戒律を守ることなど、とてもできません。日常生活の食事一つをとってみても生き物の命をとる身です。また、「害虫」といって殺虫剤で虫を殺しています。さらによくよく省みると、自分に都合の悪い人を心の中で何人殺したことでしょう。「生き物

を殺さない」という「不殺生戒」ふせつしょう一つも守れない身であります。そんな私を「おまえを放っておけない」と立ち上がってくださった阿彌陀如来のご恩に、お念仏申すばかりです。

意外と思われるかも知れませんが、実は、「戒名」という呼称は、「法名」が生まれた中国でも、古い文献には出てこないと言われます。つまり「法名」の方が古い呼称であって、ある時期以降、受戒の意義を鮮明にするために、新しく「戒名」と称するようになったと考えられており、浄土真宗の「法名」という呼称の方が、古い伝統を継承しているわけです。

● 帰敬式の受式を

「法名は死んでからの名前」ではありません。今日、ただいまの私たちが、いのちの底から阿彌陀如来のお慈悲に支えられていることに気づかせていただくのです。

どうか進んで帰敬式を受式していただきたいとお願いいたします。

「本願寺新報」3月1日号掲載記事

本願寺派総合研究所 教学伝道研究室長
満井秀城 師

帰敬式のご案内

3月号の特集「帰敬式」。受式希望の問合せをいただきましたので、詳細をお知らせします。内願法名（法名を事前に決めて受式）の場合は2ヶ月前までにお寺へご相談下さい。「法名」については今月号の特集をお読み下さい。ぜひ帰敬式を受けましょう。

<問合せ先>天真寺:047-389-0808

【築地本願寺】.....

5月21日 降誕会

7月15日 宗祖月忌速夜法要引き続き

9月16日 宗祖月忌日中法要引き続き

11月11日～16日 報恩講法要

<冥加金>15,000円(築地本願寺懇志5,000円含)

<問合せ先>03-3541-1131



【本願寺】(京都).....

毎日2回

午前...お晨朝に引き続き

午後...午後1時30分※速夜法要がある日は1時(1月1日、16日の晨朝後、1月8日、20日は終日なし)

<冥加金>10,000円

<問合せ先>075-371-5181

天真寺 天ちゃん募金

「できる人が、できることを」をモットーに続けてきたお寺のボランティア活動、ボランティア。これまでもカンボジアの子ども支援や、貧困や戦争で苦しむ国々への募金活動などを行ってきました。この度は震災を縁に、助け合いのための「天ちゃん募金」を作りました。皆様のあたたかいお気持ちをお寄せ下さい。

[郵便振替]00270-5-82663

[加入者名]天ちゃん募金



永代経法要

仏様のお話を聞きましょう



【日時】

5月19日(日)

11:30 門信徒会総会 (11:00受付)
12:30 昼食
13:30 永代経法要 (13:00受付)

【講師】

さ さ き だい かん
佐々木大観 師

本願寺派布教使
兵庫県西願寺住職



「永代経法要」とは…天真寺門信徒の「総追悼法要」です
亡き方々のお心を受けお念仏のみ教えを聞かせていただき、そのよろこびを次の世代へと
伝えていく大切な法要です
尊いご縁にあって下さい 皆様のご参詣をお待ちしております

- 永代経懇志を受け付けております。ご懇志を納めていただいた方は、法名軸に法名を記します。法名軸は天真寺で永代にわたり保管し、毎年おつとめする永代経法要では内陣余間にお飾りしております。詳しいことはお寺までご相談下さい。
- 門信徒会・壮年会・れんげ会の役員各位には、午前10時半までにお集まり下さい。当日法要のお手伝いをいただきたく、お願い申し上げます。

お参りには送迎バスがあります！

桜模様の新京成バスがお迎えします



■ 小金原コース

12:10 JR北小金駅南口
SATY前の五大ホーム
12:30 マルエツ小金原店の駐車場
12:35 栗ヶ沢公園前のファミリーマート
12:45 天真寺着

■ 八柱・常盤平コース

13:00 新京成八柱駅南口 メガネスーパー前
13:15 新京成常盤平駅北口 くすりの福太郎前
13:20 天真寺着

※ 帰りの便もあります。どうぞお気軽にご利用下さい。

門信徒会総会のご案内

天真寺門信徒の皆様には、日々お念仏相続のこととお慶び申し上げます。平素は天真寺門信徒会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて本年度の総会を、下記の通り開催致します。ご多用とは存じますが、万障繰り合わせの上ご出席下さいます様、ご案内申し上げます。ご出席の方には昼食の準備がございますので、人数もあわせてお知らせ下さい。またご欠席の場合は、必ず委任状をお出し下さい。返信ハガキは、5月10日必着にてお願い致します。

<日時> 5月19日(日) 午前11時半(受付11時)

<議題> 平成24年度 事業報告・決算報告・監査報告、平成25年度 事業計画(案)・予算(案)等



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日 10:00納骨堂参拝 13:30 グランドゴルフ
5 こどもの日 7:00日曜礼拝 AM農園作業	6 振替休日	7 13:30踊り教室	8 12:30ヨーガ教室	9	10 13:30れんげ会 「ご法話」	11
12 7:00日曜礼拝 AM農園作業	13	14	15 10:00 クリスタルヨガ	16	17	18 13:30 グランドゴルフ
19 7:00日曜礼拝 11:30門信徒総会 13:30永代経法要 15:00雅楽教室	20 【講師】 佐々木大観師 (兵庫県)	21 13:30踊り教室	22 12:30ヨーガ教室	23	24 9:00ポラン寺 (寺報発送)	25 15:00壮年会 「やさしい真宗講座」
26 7:00日曜礼拝 14:00 野菜作り教室	27	28	29	30	31	[来月] 6月20日(木) 定例法話会

天ちゃんの一言

★今月号に門信徒会費の振込用紙を同封しております。必ず今月中にお振込みいただけます様、お願い致します。また事務の経費削減のため、5年分をまとめてお支払いいただくと大変助かります。ご不明な点がございましたら、お寺までお尋ね下さい。

☆26日キッズクラブ「野菜づくりのお教室」を開催。お子さんを連れてご参加下さい！
また「ふれあい農園」で一緒に野菜作りしてくれる方も募集中。ご協力お願いします。

☆15日10時より、新しい教室「クリスタルボウルヨガ」がスタートします。

☆「春彼岸法要・東日本大震災三回忌法要」が本堂満堂のもと無事勤まりました。お釈迦さまのお誕生日には「花まつりコンサート」がにぎやかに開催されました。どちらも当日は復興支援のため福島の野菜と宮城の海産物を販売しました。ご参加下さった皆様、お手伝い下さった役員の皆様、本当にありがとうございました。



今月のふれあい農園
[ジャガイモ]

天真寺

浄土真宗
本願寺派
〒270-2251
千葉県松戸市金ヶ作106番地
TEL 047-389-0808
FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp

